

みさき

美咲町議会だより

85号
2026.8.10

みんなで議会に
ついて学ぼう！



＜特集＞ みんなで議会について学ぼう！……………②～③

主な内容 9議員が町政を問う……………⑨～⑬

中学生・議会 みさきまちづくり会議……………⑭～⑮

＜トピック＞ 本議会を傍聴してみよう！……………⑱～⑲

Webでも発信中！



インスタ始めました！



議会ホームページ

美咲町ホームページアドレス
<https://www.town.misaki.okayama.jp>

第2回 美咲町議員アカデミー

みんなで議会について学ぼう！

議員アカデミーとは

次世代の議会を担う人材の発掘、育成を目的とした議会や議員について学ぶプログラムです。



議員アカデミー開講

5月30日から全4日間にわたる第2回美咲町議員アカデミーが開講されました。第1日目には議場にて開講式が行われ、町内外8人の受講者が集いました。その後、地方議会について、美咲町議会の活動についての講座を行い、次のディスカッションの時間では町の課題などを共有しながら意見交換を行いました。



講演：新時代に求められる議会とは

第1日目の午後からは、大正大学地域創生学部公共政策学科 江藤俊昭教授から「新時代に求められる議会・議員とは」と題した講演があり、美作高校の学生も参加してくれました。

議会全議員研修会

議員アカデミー第1日目の終了後、大正大学地域創生学部公共政策学科 江藤俊昭教授から「議会基本条例の検証と展望」をテーマとした講義がありました。





1日目	5月30日(土) 10時～	開講式・ディスカッション（議会とは・議会の役割・議会運営・町の課題等）
	5月30日(土) 13時～	大正大学地域創生学部 公共政策学科 江藤俊昭教授講演
2日目	6月13日(土) 10時～	一般質問の仕方
	6月13日(土) 13時～	総務産業常任委員会の役割 民生教育常任委員会の役割
3日目	6月27日(土) 10時～	議会運営委員会の役割 広報広聴常任委員会の役割
	6月27日(土) 13時～	予算・決算特別委員会の役割 選挙に立候補するための知識
4日目	7月11日(土) 10時～	議員との意見交換 わからないこと何でも相談
	7月11日(土) 13時～	模擬議会・模擬一般質問・閉講式

全4日間にわたる
議員アカデミーの
プログラムです。



こんな感想がありました

- 議会を身近に感じることができた。議会のことを他の町民にも知ってほしい。
- どうしたら町をよくしていけるかを考える良い機会になった。
- 本物の議場で議会について学ぶことができたのは貴重な経験だった。
- 今後も議員アカデミーを発展させ継続的に行ってほしい。

模擬議会 一般質問



こんな質問がありました

- 次期学習指導要領の改訂を見据えた早期の対応を。
- 上下水道など社会インフラ整備の考えは。
- 愛育委員、栄養委員のなり手不足解消を。
- 女性議員確保策としてのクォーター制度の導入を。
- 柵原ふれあい鉱山公園を生かした観光振興を。

人 事

◎農業委員会委員の選任が提案され
全会一致で同意した。任期は令和8
年7月20日から令和11年7月19日
までの3年間。

美咲町大戸下	櫻本輝美氏(再任)
美咲町宮山	光嶋 一氏(再任)
美咲町打穴上	三船 進氏(再任)
美咲町錦織	杉本正博氏(再任)
美咲町打穴西	本田和司氏(新任)
美咲町新城	池上明広氏(新任)
美咲町上口	氏平浩二氏(再任)
美咲町大坪和西	宮尾正道氏(再任)
美咲町越尾	花房郁裕氏(新任)
美咲町塩気	岡田一之氏(再任)
美咲町西幸	直原廣三氏(新任)
美咲町境	本田聖貴氏(新任)
美咲町江与味	竹嶋 実氏(再任)
美咲町北	結石文貴氏(再任)
美咲町飯岡	鳥越 誠氏(再任)
美咲町西坪和	氏平竜太郎氏(再任)
美咲町里	杉 徳尚氏(新任)

陳 情

教職員定数と義務教育費国庫負担率引き上げをはかるための2027年度政府予算に係る意見書採択の陳情

岡山県教職員組合

津山・久苦支部

執行委員長 久常 晃令氏

子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが重要であり、全会一致で採択とした。

議員 発 議

教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げに係る意見書

地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げることなどを求める意見書を日本政府に対して送付した。

図書室にエアコンを整備

美咲中央小学校の図書室にはエアコンが設置されていないため新たに設置する。

〔小学校管理費 300万円〕



農業機械購入への補助金

町内の農事組合法人が農業用機械コンバインを整備するにあたり県からの補助金を交付する。

〔農業振興費 200万円〕



6月議会

でこんなことが
決まりました

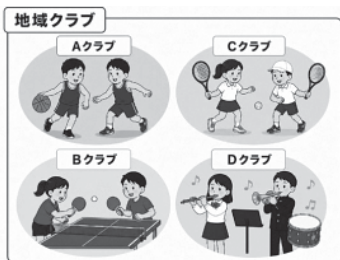
中央中学校屋内運動場

令和8年6月1日から6月12日まで定例議会が招集され

中学校部活動の地域展開

それぞれの中学校(学園)で取り組まれている
部活動の運営を地域クラブチームへ移行する。

〔保健体育総務費 580万円〕



地域の狭あい道路を整備

柵原地域の狭小な道路を整備するために国の
予算を活用して今年度から新規に事業着手する。

〔道路新設改良費 1,500万円〕



条 例

印鑑登録及び証明に関する条例の
一部改正出入国管理及び難民認定法等の一部
を改正する法律の施行に伴い、所要の
改正を行う。家庭的保育事業等の設備及び運営
に関する基準を定める条例の一部
改正児童福祉法等の一部を改正する法律
の施行に伴い、所要の改正を行う。特定教育・保育施設及び特定地域型
保育事業の運営に関する基準を定
める条例の一部改正児童福祉法等の一部を改正する法律
の施行に伴い、所要の改正を行う。町営住宅管理条例及び町有住宅管
理条例の一部改正子育て世代や若年夫婦世帯等の定
住促進を図るとともに、人口増加と地
域活性化に資するため、湖スカイコー
ポを町有住宅へ用途変更する。

契 約

◎契約について提案があり、審議
の結果全会一致で承認した。

【工事請負契約】

◇中央中学校屋内運動場空調設備
整備等工事

中国防災工業(株)(鏡野町)

5,720万円(税込)

【財産の取得】

◇職員用パソコン購入(48台)

扶桑電通(株)岡山営業所(岡山市)

1,386万円(税込)

◇保育園厨房機器購入(7台)

綜合厨器(株)(岡山市)

825万円(税込)

指定管理者の指定

◎公の施設に係る指定管理者の指
定について提案があり、全会一
致で承認した。

◇埴和コミュニティセンター

指定管理者の名称・埴和地区
協働のまちづくり推進協議会
期間・令和8年7月1日から
令和9年3月31日

委員会 の活動

総務・産業常任委員会からの報告

総務・産業常任委員会は、総務課、理財課、地域みらい課、くらし安全課、税務課、上下水道課、産業観光課、建設課、みさき共創室、各総合支所地域振興課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／左居喜次 副委員長／山本 資 委員／江原一夫、大天嘉行、延原正憲、松田英二、山本宏治の7人で審査しています。

【総務課】 役場開庁の変更

問 役場の開庁時間を短縮している自治体があるが本町でも考えているのか。

答 職場環境の改善に向け、さまざまなデータに基づいて検討を進めている。

【理財課】 サウンディング調査

問 公共施設の跡地利用に向けたサウンディング調査は行うのか。

答 現在7施設の調査を予定。地域の住民が十分納得できる方法で進める。

【みさき共創室】 町政懇談会の開催

問 13のまちづくり協議会単位で開催予定の町政懇談会の内容は。

答 7月～9月の開催を予定。第4次振興計画の概要および重点施策を説明し意見交換する。



(東堺和地内)

6月10日、総務産業常任委員会では堺和コミュニティセンターの現地視察を行った。

指定管理者の変更も確認した。

【上下水道課】 上水道の検針サイクル

問 近隣市町村では水道の検針業務が2カ月に1回となっているが本町での対応は。

答 業務改善の面からも変更を考えており、9月定例会に条例改正案を提出する予定。

【建設課】 狭あい道路整備事業

問 本年度で予定している狭あい道路整備の事業内容はどのようなものか。

答 柵原地区の町道久木吉ヶ原線整備に向けた測量設計業務を予算化している。

【くらし安全課】 防災訓練の実施

問 今年度で実施する町全体の防災訓練はどのような想定で行う予定なのか。

答 8月30日（日）に大堺和地域を孤立集落に見立てて対応する訓練を実施予定。

民生・教育常任委員会からの報告

民生・教育常任委員会は、住民生活課、保険年金課、健康推進課、福祉しあわせ課、こども笑顔課、教育総務課、生涯学習課、各総合支所地域振興課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／小林達夫 副委員長／藤井智江 委員／三船博之、矢吹一郎、板垣正寿、松島 啓の6人で審査しています。

【住民生活課】 町有住宅に用途変更

問 湖スカイコーポを町営住宅から町有住宅に用途変更するのはなぜか。

答 旭学園の近くにあり、義務教育課程にある子どもを持つ世帯などの定住促進を図るため。

【こども笑顔課】 こども笑顔手当

問 こども笑顔手当を受けられる対象者および人数は何人くらいが想定されているのか。

答 対象者は令和8年4月から9年3月31日まで本町に住民票がある1,426人を想定。

【保険年金課】 補助金の繰り越し

問 地域医療介護補助金3,956万円が翌年度に繰り越されているのはなぜなのか。

答 町内で新築される特別養護老人ホームの工事が遅れたため補助金を翌年度に繰り越した。



(西川地内)

6月8日、民生教育常任委員会では西川地内にある木造2階建住宅「湖スカイコーポ」の現地視察を行った。

担当課の説明を受けながら改装された室内や周囲を確認した。

【福祉しあわせ課】 民生委員確保へ

問 民生委員・児童委員のなり手確保に向けた取り組みはどのように進んでいるのか。

答 民生委員の活動検討チームの5つの部会で課題を抽出して環境改善に努めている。

【生涯学習課】 部活動の地域展開

問 中学校の部活動は、3年間で地域に移行されることになっているが本町の進め方は。

答 PTAや保護者と綿密に連携をとり、子どもたちにとって最善の方策を考えたい。

【教育総務課】 学校・保育園への寄贈品

問 ハイアールジャパンセールス(株)からの寄贈品はどのように分配するのか。

答 吸引式水拭き掃除機、布製品水洗い掃除機は保育園へ、冷凍庫は学校(学園)に分配。

委員会 の活動

広報・広聴常任委員会からの報告

広報・広聴常任委員会は、町民の皆さまに議会の活動をお知らせし、議会に対する理解を深めてもらう活動を担当しています。

委員長／板垣正寿 副委員長／松田英二 委員／江原一夫、三船博之、山本 資、藤井智江の6人で運営しています。

西尾総合印刷株式会社を視察



4月22日、美咲町議会だよりの印刷をお願いしている西尾総合印刷株式会社へ、議員と事務局職員が訪問し、視察および意見交換を行いました。

視察では、美咲町議会だより84号の印刷工程を見学することができ、印刷工場で刷版、印刷、断裁、折り、綴じ、梱包発送までの行程を担当者の丁寧な説明を受けながら確認しました。視察を通して町民の皆さまが手に取りやすい、見やすくわかりやすい議会だよりを目指すことの重要性を改めて実感しました。

出前議会 高下いきいきサロン



7月10日、高下いきいきサロン(柵原地域)の出前議会が高下コミュニティハウスにて開催されました。高下いきいきサロンからの参加者は21人、議会からは4人の議員が出席しました。

こんな意見がありました

- 空き家対策についてどう考えるか。
- 物価高騰対策の商品券は使い道に困るので別の支援をお願いしたい。
- コミュニティセンターに職員を配置できないか。
- 「みさき新時代」の取り組みとはどのようなものなのか。

**出前議会で皆さまからお寄せいただいたご意見は、
議会内で共有し、調査研究を重ね、政策提言へとつないでいきます。**

町政を問う

一般質問は町民を代表し
町長・教育長などに
町の方針や施策を問います。

小林 達夫	P9
◎ 通学時の暑さを乗り切る対策は	
大天 嘉行	P10
◎ 本庁舎跡地と駅周辺の整備計画は	
▶ 各種団体の事務処理の状況は	
板垣 正寿	P10
◎ 若者の関係人口の創出にどう取り組む	
▶ 地域プロジェクトマネージャー制度の活用を	
山本 資	P11
◎ ねんりんピックへの対応は	
▶ 路面標示のリカバリー保全を	
江原 一夫	P11
◎ 本町のぶどう生産への支援策は	

三船 博之	P12
◎ 入学時などの子育て支援策を	
▶ 小規模多機能自治の今後の展開は	
左居 喜次	P12
◎ 3期目出馬に向けた決意はあるのか	
矢吹 一郎	P13
◎ 学校体育館空調整備事業の進捗は	
藤井 智江	P13
◎ まちづくりのプランをどう考える	
▶ 公共施設の使用料金見直しの方針は	
▶ ABI検査を集団検診の科目に加えられるか	

議会だよりには1問掲載しています。
各議員の質問については、誌面のQRもしくは美咲町
YouTubeチャンネルで確認していただけます。



通学時の暑さを乗り切る対策は

問う

安全に登下校できる環境に努める

問 年々気温が上が
り、通学時にこの
暑さを命の危機と感じ
る保護者もいる。
本町として通学時の
暑さ対策は考えている
のか。

答 結石教育総務課長
子ども命を守る
ため、登下校時の対
策として日傘、ネック
クーラーや冷却タオル
など冷感製品の使用を
認めている。
今年度は各学校に冷
凍庫を設置する。
冷凍庫設置後の
効果を検証してい
くのか。

また、子ども主義の
本町として、冷却ベス
トを配布するなど独自
の施策は考えられない
か。

答 結石教育総務課長
冷感製品の長時
間使用などの冷やし
すぎは体調不良を招くお
それもあり、使用した
感想や効果を確認する
とともに、使用方法を
指導する。
また、冷感製品はさ
まざまな商品があり、
何を使うかは保護者の
判断に委ねている。
本町としては何かを
配布するようなどは
考えていないが、児童
生徒が安全に登下校で
きる環境づくりに努め
ていく。



今日も暑いなあ

小林達夫(こばやし たつお)議員



問う

本庁舎跡地と駅周辺の整備計画は

戦略的な活用方法を立案する

問 役場本庁舎跡地の整備計画はどのように進めていくのか。

答 青野町長

住民からの意見を最大限尊重し、将来のまちづくりについて美咲町第4次振興計画に掲げる「賢く挑戦するまち」として戦略的な活用方法を見いだし、民間活力の導入や効率的な運営も視野に入れた計画を立案する。

答 前田理財課長

本庁舎跡地の利活用について町ホームページなどでアイデアを募集している。「外部との連携によるイノベーションの創出」が期待できるものと考えている。

アイデアの内容と住民アンケートを踏まえ、どのように活用していくか具体的な検討段階に移行していく。

問 亀甲駅舎周辺の施設は担当課が複

数に分かれているが、管理部署の窓口を統括して管理することはないか。

答 平総務課長

現在、駅舎は産業観光課、旧役場庁舎を含む町有施設は理財課、駐輪場は総務課が担当している。部署間で連絡を密に行い、より円滑に対応できる環境を整えていく。

まちの玄関にぎわいを



大天嘉行（だいてん よしゆき）議員



問う

若者の関係人口創出にどう取り組む

LiSHを拠点とした関係性を広げる

問 ビジネス創造施設LiSHとの関係創出によって、若者の関係人口をどう創出するのか。

答 青野町長

LiSHへの参画は官民共創や関係人口創出のための取り組みであり、すでに複数の企業が来町している。まずはLiSHを拠点とした関係性や可能性を広げていく。

問 LiSHとの共創につながる体験型の施策として、本町ならではの農林業や文化芸術分野に特化したふるさとワーキングホリデー制度の活用を検討できないか。

答 山本みさき共創室長

体験型の施策は、関係人口の創出において有効なアプローチである。その有効性や活用について調査研究していく。

問 若者を中心とした関係人口の創出は、本町の未来を担う重要な課題である。関係団体と連携を図るため、まずは関係人口創出プロジェクトチームなどの組織化を検討してはどうか。

答 山本みさき共創室長

プロジェクトチームも一つの案であると考えている。



日本全国に美咲町を発信



板垣正寿（いたがき まさとし）議員

ねんりんピックへの対応は

山本資(やまもと たすく)議員

問

令和12年度に岡山県で開催される第40回全国健康福祉祭(ねんりんピック)岡山大会を契機とした本町の健康増進、生きがいづくり、魅力発信および地域活性化に向けた姿勢と展望は。

高齢者を中心とする国民の健康増進、社会参加、生きがいづくりを図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与する極めて社会的意義の深い一大プロジェクトである。

健康寿命の延伸や、それを支える生涯学習の充実、市政の最重要課題のひとつである。町としてどのような意義を持つてこの大会に臨むのか。

答

青野町長

現時点では、具体的な競技種目や会場となる市町村は決定していない。高齢者の健康増進や



長寿社会を目指そう

生きがいづくりはもとより、本町の豊かな自然や文化などの魅力を広く全国に発信し、地域を活性化させるための絶好の機会であると認識している。町民の皆さま、各種団体、行政がひとつとなりお互いの信頼関係を築きながら共創と協働の精神で活動を推進する。

本町のぶどう生産への支援策は

江原一夫(えはら かずお)議員

問

生産拡大や販路拡大への支援に向けて、ぶどうの生産者が抱えている課題を把握するための取り組みを行っているか。

答

青野町長

全国的に農業者の高齢化が課題とされる中、この5年間で10人の新規就農者を確保している。生産者が栽培規模の拡大を目指して取り組むハウスやぶどう棚などの施設整備についても支援を行い、さらなる生産拡大を推進していく。

答

米本産業観光課長

アンケートの調査結果を関係機関や生産者と共有することを目的としてJA晴れの国岡山中央ぶどう部会、旭ぶどう部会、柵原ぶどう部会、普及センター、JA職員が一堂に会し意見交換会を行った。生産者の声を、今後



人気のぶどうで大忙し

の政策立案や支援策に活かしていきたい。特に要望のあった短期雇用者の確保の仕組みやサル被害対策、新規就農者などへの支援対策については、関係機関と連携しながら今以上の対応策を検討していく。





問う

入学時などの子育て支援策を

▶▶▶ 今後の検討に取り入れる

問

「こどもの笑顔はみんなの幸せ」を合言葉に、子どもの幸せを願う本町では、現金給付事業・現物給付事業のさまざまなプランにより、子育ての支援施策が実施されている。

しかし子育てにおいて、小・中学校入学時などには、制服の購入など多額のまとまったお金が必要になる。

小学校・中学校の入学時の家庭に対して制服や学用品の支援メニューは設けているか。設けていないのであれば、子どもに直接支援が届く現物給付事業での支援ができないか。

また、支援することにより、子育て世代の移住定住にも繋がるのではないかと考える。

答

須々木子ども笑顔課長
入学時の支援が保護者の移住選択や子育て世帯の移住・定住



カッコイイけど高いな

促進に寄与する可能性がある。小学校や中学校への入学時には、まとまった出費が必要となり、子育て世帯の経済的負担が増加していることは重々認識している。

現状では事業を実施することは難しいが重要な課題として、今後の検討に取り入れる。



問う

3期目出馬に向けた決意はあるのか

▶▶▶ 町長選挙に三たび挑戦する

問

①2期8年間の町政を担う中で、どの分野を重点として町政を進めてきたのか、その実績を問う。

人の「一歩」という思いで、なりゆきの未来にはしないとの意識を職員と共有している。

任期はあと半年ほどになったが、11月に予定されている町長選挙に出馬し、「ひと輝くまちなみさき」の実現に向けて取り組みたいと決意している。

また、11月15日に投票が決定された町長選挙に出馬し、「みさき新時代」の舵取りをする気持ちがあるか。

答

青野町長

① 混乱していた町政の立て直しに着手し、組織改革や行財政改革を進め、義務教育学校2校や新庁舎など3大プロジェクトを完遂した。

② 就任当時、ふるさとの再生に人生をかけて挑む覚悟を示した。その思いはいささかも変わっていない。

「一人の千歩より、千



美咲町の未来を描く



左居喜次(さこ よしつぐ)議員

学校体育館空調整備事業の進捗は

矢吹一郎（やぶき いちろう）議員

問 第4次振興計画「こども教育の充実」の中に学校体育館に空調設備を設置するとして明示している。

本年度の事業開始時期はいつ頃になるのか。

①財源の見込みは。

②機種を選定、設置箇所、入札に際しての概要は。

③残された学校の今後についての実施計画は。

答 藤原教育長

多様な活用が可能な大規模施設に空調設備が整備されていない中央地域の状況を考慮して、中央中学校から空調設備の設置に取り組む。

答 結石教育総務課長

①財源については、学校施設環境改善交付金と地方債の活用を予定しており、どちらも確認済みである。
②大規模施設に適切な空調機種の駆動源には災害に対応したプロ



屋内スポーツを快適に



パンガスを使用するものと従来の電気式があるが、今回の中央中学校においては電気容量に余裕もあることから、電気式の空調機を予定している。
早期実施に向けて現在入札を実施中である。
③交付金の対象期間は令和15年度であるが早急に実施すべき事業であると考えている。

まちづくりのプランをどう考える

藤井智江（ふじい ともえ）議員

問 まちづくりプランをどう考えているのか。

①3つの地域のまちづくりを具体的にどう進めるか。見通しと課題は。

②各地域の学校が担うまちづくりとは。

答 青野町長

①各地域の拠点を活かしたまちづくりに加え、旭地域は旭川ダム再生事業、中央地域は空港津山道路の津山南道路整備、柵原地域は美作岡山道路など、国や県の大規模事業を大きなチャンスと捉えて力強く進める。
急激な人口減少対策として中央地域の産業団地整備、全地域での住宅団地の整備を進めている。

3つの地域が特性を活かし、役割を分担し支え合う地域共創の形が本町の目指す未来であると確信し、住民の

子どもたちが地域活動に参画し、地域の人の思いや願いを未来の自分ごととして捉え、これからのまちづくりに主体的に関わる意識を育む。



まちづくりの拠点として



答 藤原教育長

②生涯学習と学校教育を一体的に進め、公民館、図書館を拠点に、まちづくりを進める。

子どもたちが地域活動に参画し、地域の人の思いや願いを未来の自分ごととして捉え、これからのまちづくりに主体的に関わる意識を育む。



住民と対話を重ね取り組む



中学生・議会 みさきまちづくり会議

各地域の中学校3年生・学園9年生と美咲町議会との座談会方式で、各地域の課題について美咲町議会議員と話し合いました。また、各学校の教室ともオンラインでつなぎ代表者だけではなく多くの意見が寄せられました。



中央中学校班 テーマ：美咲町の今を知る・地域の人を知る



若い人から高齢者まで、一緒に交流ができるような場を作ったらどうか

公民館・集会所を中心に昔遊びや料理づくりで、地域活動が活発にならないか



地域の行事に若者の参加を促し地域活動を活発にできないか

若い人から高齢者までみんなで挨拶から始め、お互いにリスペクトをして、公民館・集会所を中心に地域の行事へ積極的に参加をして地域活動を活発にしていきたい。

旭学園班 テーマ：10年後も帰ってくる場所があるまちづくり



SNSで地域のおすすめスポットを発信してPRするのはどうか

地域の施設やお店が10年後も残っている必要がある



旭学園自慢の給食レシピを町内外に伝えてはどうか

議員の意見を聞いて、知らないことが沢山あることが分かった。今後も議員とランチミーティングで対話を続け、地域のことを知り地域のことをしっかり考えていきたい。

柵原学園班 テーマ：地域を盛り上げ、人を集めるための取り組み



空き家をリノベーションして面白いお店を作ったらどうか

新たな商業施設や交通拠点の充実が必要ではないか



新たなものを作るのにはお金もかかるし、もっと人が地域に集まらないと実現が難しいことが分かった。今あるものを使ってできることからやって少しでも地域を盛り上げていきたい。

北和気グラウンドの新しい活用方法を考えたらどうか



美咲中央小学校 6 年生議会体験学習

令和 8 年 5 月 11 日(月)、美咲中央小学校 6 年生 17 人が、総合的な学習の一環として行政・議会の知識を深めるため、昨年度完成したばかりの役場新庁舎と議場を訪問してくれました。普段は入ることのできない議場で議員からの説明を受けたり、質問をしたりと議会をより身近に感じてもらった機会となりました。

また、モニターを使った議会の「仕組み・仕事」の説明に対してメモを取りながら真剣に聞き入っていました。



旭学園 6 年生議会体験学習

令和 8 年 6 月 19 日(金)、旭学園 6 年生 15 人が、社会科の授業で美咲町議会を訪問してくれました。模擬議会では、6 年生が議長や議員になり、「議員ってどんな仕事をするのですか?」「議会の仕事はどうやって進めていくのですか?」など、児童が考えた質問を町議会議員 13 人に熱心に質問していました。議員が目を見張るような質問もあり、活発な質疑が行われました。



- 宮城県仙南・亘理地方町議会議長会
○香川県琴平町議会

- 【議会運営視察研修】
【議会運営視察研修】



＜宮城県仙南・亘理地方町議会議長会＞

美咲町議会は、積極的に全国からの視察研修を受け入れています。全国の議会との意見交換を通じて、諸問題の解決策のヒントを得ています。

全国の議会が美咲町へ

表紙の紹介

美作高校英語ユネスコ部の皆さんにご協力いただき撮影しました。特集ページ「みんなで議会について学ぼう！」にも出演していただきました。美咲町議会では、議会をより身近に感じていただけるよう取り組んでいます。



岡山県町村議会議員研修会

7月21日に岡山県町村議会議員研修会が津山市内で開催されました。岡山大学図書館公共知共創オフィス准教授の岩淵泰氏から「身近な地方議会のつくりかた ～市民と議会をつなぐ実践から～」についての講義があり、全議員が参加しました。



令和8年9月定例会の予定

- 令和8年9月に予定されている美咲町議会定例会は
- ◆8月31日(月)開会～9月18日(金)閉会の19日間
 - ◆一般質問は9月1日(火)～9月2日(水)の2日間
 - ◆決算特別委員会は9月9日(水)～14日(月)の実質4日間
- (なお、日程が変更される場合にはみさきテレビなどでお知らせしていきます)



議会のココが見どころ！ 傍聴を楽しむポイント



みなさんは、議会を傍聴したことはありますか？普段はなかなか足を踏み入れる機会がない議場で、どのようなことが行われているのかわからない、興味はあるけれど一人で行くのは少し緊張する・・・そんな人もいらっしゃるのではないのでしょうか。そこで今回は、議会傍聴の楽しみ方や見どころをご紹介します。

一般質問

3・6・9・12月



一般質問は、質問する議員と答弁する町側の双方に十分な準備が必要なため、事前に通告して行われます。最大30

分間(答弁時間を除く)の質問では、原稿を読むだけではなく、答弁を受けながら質問を重ね論点を深めていきます。そのため、議員はその場で考えながら質問を組み立て、結論へと導いていかなければなりません。

紙面や動画では伝わらない緊張感や臨場感を、ぜひ議場で体験してみてください。

各常任委員会の委員長報告

本会議最終日



委員長報告では、各常任委員会で審査された議案や請願などについて、委員会を代表して委員長が審査結果を議場で報告します。報告の後

には質疑や討論が行われ、最終的に採決が行われます。委員会でのどのような議論が行われたのかを知ることができ、議案への理解を深めることができます。

議会の意思決定の過程を、ぜひ議場でご覧ください。

議会をもっと身近に

今回のトピックでは、町民の皆さまに議会をもっと身近に感じていただけるよう議会傍聴のポイントを掲載しています。どうぞお気軽にお越しください。また、美咲町議会では議会や町政に関心を持ってもらえるように、中央図書館の一角に議会の仕組みやまちづくりに関する本を集めた地方自治コーナーを開設しています。ぜひご利用ください。

議長 松島 啓



本会議を傍聴してみよう！

1. 傍聴受付

本庁舎2階議会事務局で受付手続きをします。



2. 傍聴席

受付番号の札を付け傍聴席にお入りください。



3. 議 場



- ① 議長席
- ② 発言者席
- ③ 執行部席
- ④ 議員席
- ⑤ 質問者席
- ⑥ モニター（議決結果などを表示）



、町民の皆さんこんにちは、

ニュースポーツ体験活動 番外編

このコーナーでは、ニュースポーツについて特集します。ニュースポーツとは、誰でも気軽に楽しめることを目的に考案されたスポーツです。ルールがやさしく、子どもから高齢者、障がいのある人もない人も楽しめることがニュースポーツの魅力。美咲町はニュースポーツの普及を目指しています。



スポーツ名:竹モルック

竹モルックを始めたきっかけは

スポーツ推進委員からモルックを教わり、友清老人クラブのメンバーで竹を使ってやってみようということになり始めました。

どんな内容ですか

モルックと呼ばれる棒（竹モルック）を投げて、倒れたピン（竹スキttl）の点数で競うスポーツです。ボーリングに少し似ています。

活動で大切にしていることは何ですか

みんなのチームワークと交流・親睦を深める機会を大切にしています。

いつどこで開催しましたか

7月6日に旭地域の友清公民館で行いました。

参加対象は誰ですか

友清老人クラブのメンバー10人で行いました。

どんなところが特徴ですか

竹モルックは誰でもどこでも作れるので、お金をかけずに楽しめます。空いた時間に簡単にできるゲームです。

編集後記

今年5月から7月にかけては「第2回美咲町議会議員アカデミー」・「中学生・議会体験学習」などさまざまな行事が開催されました。幅広い世代の皆さんと触れ合う機会に恵まれ、地域の未来を真剣に考えて率直な意見を交わす姿からは、多くの学びと新たな気付きを得ることができました。これからの時代、多様な価値観や変化する社会に対応するために、皆様の声にしっかりと耳を傾け、政策につなげていくことが大切です。町民にとって身近で親しまれる議会を目指し、これからも取り組んでまいります。（山本 資記）

広報・広聴常任委員会

委員長 板垣 正寿

副委員長 松田 英二

江原 一夫

三船 博之

山本 資

藤井 智江